

BIOCRAFT Quickfire

300XH/301XH

取扱説明書 SHIMANO

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 北海道営業所 〒001-0925 札幌市北区新川5条1-3-50 TEL. (011)716-3301	
株式会社シマノ 仙台営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 TEL. (022)232-4775	
株式会社シマノ 埼玉営業所 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL. (048)772-6662	
株式会社シマノ 東京営業所 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL. (03)3744-5656	
株式会社シマノ 静岡営業所 〒410-0807 静岡県沼津市錦町674 TEL. (055)962-3983	
株式会社シマノ 名古屋営業所 〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL. (052)331-8666	
株式会社シマノ 大阪営業所 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3-77 TEL. (072)223-3920	
株式会社シマノ 中国営業所 〒700-0941 岡山市青江6-6-18 TEL. (086)264-6100	
株式会社シマノ 四国営業所 〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL. (0875)23-2220	
株式会社シマノ 九州営業所 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL. (0942)83-1515	
シマノ臨海株式会社 釣具サービス課 〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町1-5-15 TEL. (072)243-2851	

株式会社シマノ 釣具事業部
本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地
●商品の性能、スペック、カタログ、イベントや商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ
フリーダイヤル ☎ 0120-861130 (ハローイイサオ)
フリーダイヤルをご利用できない方は 072-243-8538 (有料) をご利用下さい。
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00 (土・日・祝日除く)
■シマノホームページアドレスは <http://www.shimano.com> です。
新製品情報・気象情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。
また、カタログのお申し込みも受け付けています。
■シマノi-mode情報 アドレスは <http://fishing.shimano.co.jp/i/> です。

このたびはシマノ バイオクラフト クイックファイヤー XH をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

バイオクラフト クイックファイヤー XH は海での使用を可能とするために、S A-RB をはじめとする耐蝕性の高い部品で構成されています。

バイオクラフト クイックファイヤー XH の機能を十分に引き出し末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存して下さるようお願い申し上げます。

■仕様

機種名	品番	商品コード 製品コード	ギア 比	標準自重 (g)	最大ドラッグ (N/kg)	ベアリング数 (ボール/ローラー)	最大巻上長 (cm/ハンドル1回転)	PE糸巻量 (号-m)
バイオクラフト QUICK-FIRE	300XH	02308 5RF581300	6.2	185	39.2/4.0	S A-RB 6 /1	64	2-150 3-100
	301XH	02309 5RF581301						

- 製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ボールベアリングには、従来のA-RBをシーリングし塩分の浸入を減少させ、ソルトウォーターでの使用をより快適にしたS A-RBを使用しています。
- 標準付属品 取扱説明書・分解図・布袋・オイル

■各部の名称と特長 ※ライトハンドル(300XH)のイラストで説明しています。

■錆/塩害に強いボールベアリング シールドタイプ S A-RB 内蔵

S A-RBは、従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩分の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による"塩害"をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。



■ロープロファイルボディ

■スプールコントロールツマミ

スプールの回転にブレーキをかけて、シカケをおろす時のバックラッシュを防止します。

■ドラッグ

ハンドル側から見て、時計回り(レフトハンドルは反時計回り)に回すことでドラッグが締まります。カーボンワッシャーの採用で耐水性とスムーズさを高めています。

■軽量T型ノブ

■スムーズな巻き上げ/シカケ落下 (超々ジュラルミン大口徑ドライブギア搭載)

S A-RBをスプール軸3個・ハンドルノブ2個・ドライブギア軸に1個搭載することにより、さらにスムーズで軽い巻き上げが可能になりました。

■42mmロングハンドル

■スーパーストッパーII

ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が停止します。気になるガタつきもなく、フッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。

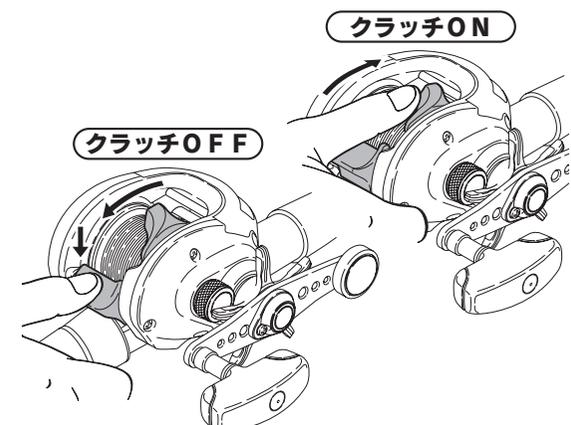
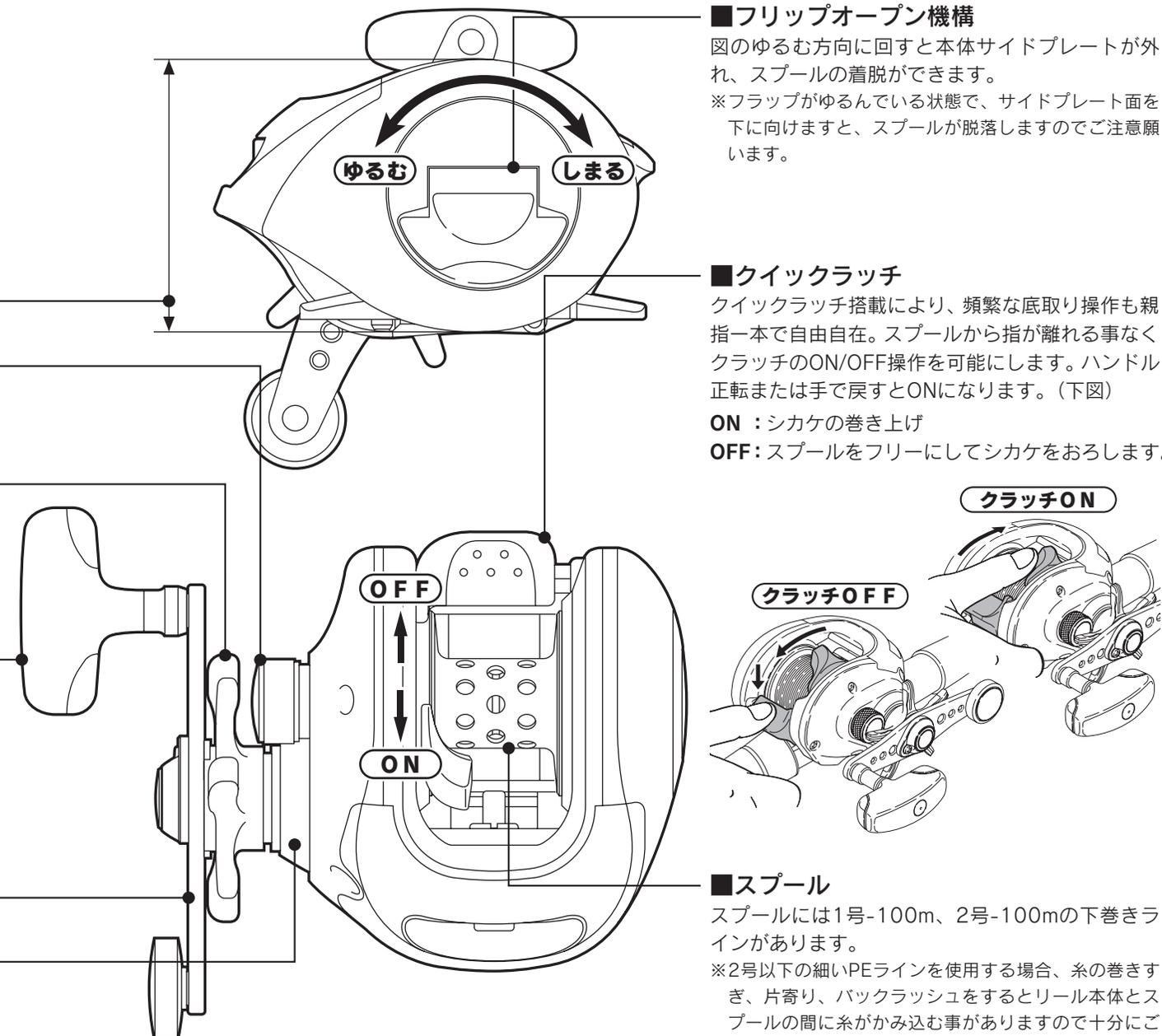
■フリップオープン機構

図のゆるむ方向に回すと本体サイドプレートが外れ、スプールの着脱ができます。
※フラップがゆるんでいる状態で、サイドプレート面を下に向けますと、スプールが脱落しますのでご注意ください。

■クイックラッチ

クイックラッチ搭載により、頻繁な底取り操作も親指一本で自由自在。スプールから指が離れることなくクラッチのON/OFF操作を可能にします。ハンドル正転または手で戻すとONになります。(下図)

- ON：シカケの巻き上げ
- OFF：スプールをフリーにしてシカケをおろします。



■スプール

スプールには1号-100m、2号-100mの下巻きラインがあります。
※2号以下の細いPEラインを使用する場合、糸の巻きすぎ、片寄り、バックラッシュをするとリール本体とスプールの間に糸がかみ込む事がありますので十分にご注意ください。

■安全上の注意

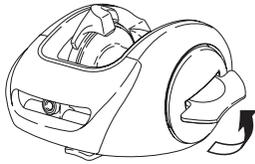
ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	●糸をリードするレベルワインドの所に指を近づけて釣りをしないでください。指をはさまれてけがをすることがあります。
	●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
	●回転しているスプールには触れないでください。けがをすることがあります。

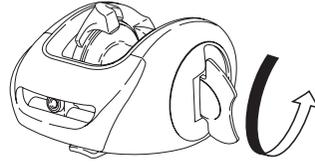
■メンテナンス時の分解方法

※ライトハンドル (300XH) のイラストで説明しています。

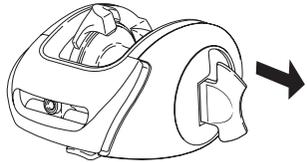
1. フリップオープン機構のフラップを起します。



2. 反時計方向に完全にゆるむまで回します。



3. サイドプレート全体を支点を軸に回転 (スライド) させて開きます。



※フラップがゆるんでいる状態で、サイドプレート面を下に向けると、スプールが脱落しますのでご注意ください。

■ハンドル着脱時のご注意

※ライトハンドル (300XH) のイラストで説明しています。

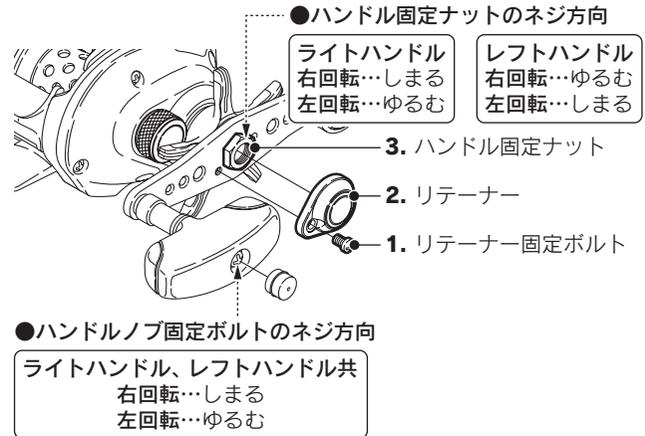
※ハンドル固定ナットはレフトハンドル (301XH) の場合、逆ネジとなっておりますので特にご注意ください。

ハンドルの着脱をされる場合は次の手順で行ってください。

1. リテーナー固定ボルトを外す。
2. リテーナーを外す。
3. ハンドル固定ナット (レフトハンドルは逆ネジ) をレンチで外す。(レンチは付属していません。)

※取り付け時は逆の順番で行ってください。

※ハンドルノブを交換する際、ハンドルノブ固定ボルトのネジ方向にご確認ください。



■リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

●ご使用上の注意

砂・泥・泥水はリールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり、海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や泥水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸が残らないように引き寄せて切ってください。リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

●お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。また、水に浸して洗ったりしないでください。特に、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。ドラッグ部分には、絶対にオイルを付けしないでください。オイルが入ると、ドラッグ力が低下することがあります。高温、高湿の状態が長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようご注意ください。

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

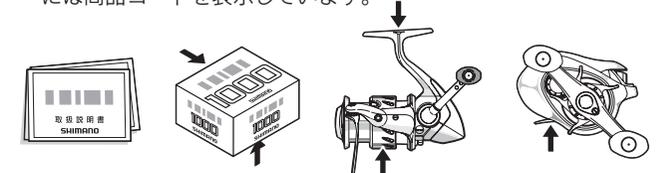
●修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に (例/ストッパーが動かない) お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。(例/製品名:ステラ 1000S 商品コード:02080 製品コード:SD34B012 部品番号:2 部品名:スプール)

●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない可能性がございます。

●商品コード/製品コードの位置

取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



■メンテナンス方法 ※ライトハンドル (300XH) のイラストで説明しています。

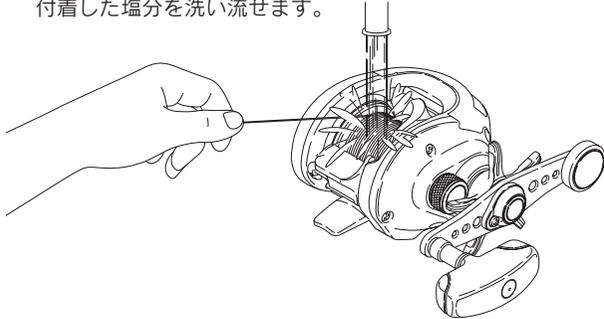
■海での使用後のご注意

バイオクラフト クイックファイヤー XH は海での使用を前提とした防錆処理を加えていますが、より長く性能を維持するため、以下のことにご注意下さい。

●リールに付着した塩分、ゴミ等は真水に浸した柔らかい布できれいに拭き取って十分に乾燥させて下さい。いちじるしく海水が浸入したと思われる場合は、当社アフターサービスへオーバーホールとしてお預けいただくことをおすすめします。

■リールのお手入れ方法

1. まずドラッグをしっかり締め込んでください。
2. 水道水をリールにかけながら、リール外側の汚れをスポンジで落とします。※水中に浸けて洗わないでください。
3. スプールと本体の間に水をかけながらクラッチを切って道糸を2~3m出します (下図参照) これによりスプール軸受け部に付着した塩分を洗い流せます。



4. ドラッグを目一杯ゆるめ、影干してよく乾燥させてください。 ※保管の際にはドラッグを緩めてください。

●お願い

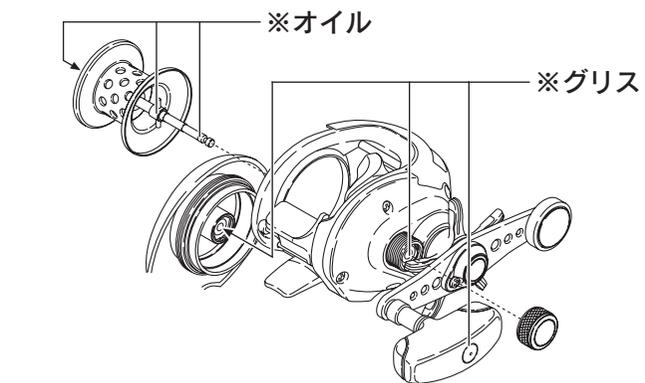
- ・リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。回転時のゴロつき、引っ掛かりの症状が出た場合は、**直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に1度はお預けいただくこと**をおすすめいたします。**最寄りの小売店にてお受けしております。**
- ・リールを水没させ数時間放置しますと、ドラッググリスが水に流れ出てしまいます。ご注意ください。
- ・オイル、グリス類は**当社指定のもの**、シマノリールオイルスプレー SP-013A、シマノリールグリススプレー SP-023A、またはシマノリールメンテスプレー (オイル・グリスのセット) SP-003H をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。
- ・釣行後は竿にセットしたままにせず、リールをはずして水洗いしてください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。

●ベアリングの塩噛みについて

S A-RB (シールド耐塩水ベアリング) はベアリング本体、シールドともに錆びにくい物になっています。しかしシールドはベアリング内部に塩水が浸入して発生する『塩噛み』を完全に防ぐものではありません。ベアリング内部に塩水が浸入して乾燥すると、塩噛みを起こす場合があります。錆びている訳ではありませんが、同様に音なり、ゴロ付き等の症状が出る場合があります。その場合、S A-RB を取り出して真水で洗い流して塩抜きするか、S A-RB ごと交換しなければ完全には解消出来ません。

■オイル・グリス注油箇所

バイオクラフト クイックファイヤー XH の優れた性能を長く維持するために、図の「※オイル」の箇所にはリールに付属の専用オイルを差してください。また、「※グリス」のベアリング部分はシマノリールグリススプレー SP-023A を噴霧してください。(シマノ以外のオイル、グリスは使用しないでください。オイル・グリスのセット SP-003H もございます。) オイル、グリスはごく少量で充分です。特にベアリング部分は、あふれるようであればティッシュペーパー等で吸い取ってください。ドラッグ部にはオイル、グリスは注さないでください。



BIOCRAFT Quickfire 300XH/301XH